

依頼・需給調整

●個人…128人

- 援助依頼に関する相談内訳は施設・団体からの依頼が多くを占めています。

ボランティア通信の発行や区社協だよりへの掲載、各種啓発事業の開催などを通じて、福祉やボランティア活動について、啓発や広報を目的とした事業です。

A group of people, including a man in a wheelchair, standing outdoors in front of a building. The man in the wheelchair is wearing a blue shirt and jeans. A woman in a red shirt is standing next to him. Other people are visible in the background.

障がいを持つ子どもたちがおもちゃで遊びながら交流し、保護者同士の情報交換の場を提供しています。

●受講者…4人

4 ボランティアビューロー通信の発行…6回発行予定

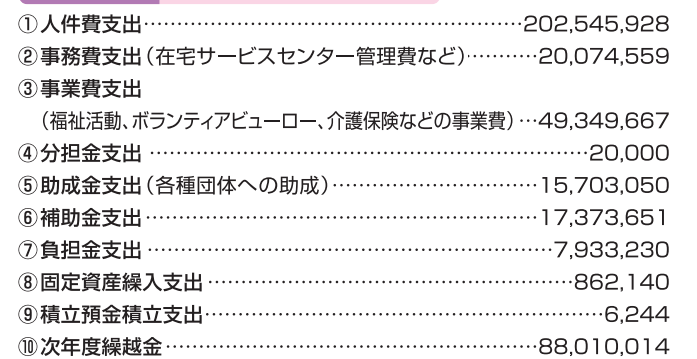
お問い合わせは鶴見区ボランティアビューローまで

●開館時間／午前9時～午後5時(日祝休館) ●担当／藪田

2010年7月
第42号

〒538-0051 鶴見区諸口5丁目浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター内 ☎06-6913-7070 FAX06-6913-7676

決算につきましては次のグラフのとおりです。



平成21年4月から平成22年3月までに皆様からのお寄せいただいた預託金（寄付金）は8件、合計370,505円でした。どうもありがとうございました。

[illegible]

一部共同募金の配分金により作成しています。